

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分	(2)市町村区分	(3)所轄庁区分	(4)法人番号	(5)法人区分	(6)活動状況
27 大阪府	203 豊中市	27203	3120905004502	01 一般法人	01 運営中
(7)法人の名称	社会福祉法人よつば福祉				
(8)主たる事務所の住所	大阪府	豊中市	上野坂1丁目13-18		
(9)主たる事務所の電話番号	06-6856-4139	(10)主たる事務所のFAX番号	06-6856-4138	(11)従たる事務所の有無	2 無
(12)従たる事務所の住所					
(13)法人のホームページアドレス	http://www.kita-osaka.co.jp/fukusi/		(14)法人のメールアドレス	kyosai@world.ocn.ne.jp	
(15)法人の設立認可年月日	平成21年11月18日	(16)法人の設立登記年月日	平成21年11月18日		

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	7	(2)評議員の現員	6	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	0
(3-1)評議員の氏名	(3-2)評議員の職業	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
稲原裕	会社社長	H29.4.1 ~ H33.6	2 無	2 無	2
一村洋子	会社社長	H29.4.1 ~ H33.6	2 無	2 無	2
川畑行弘	社会福祉法人翠明社 理事	H29.4.1 ~ H33.6	2 無	1 有	2
瀧川薫	無職	H29.4.1 ~ H33.6	2 無	2 無	0
森下雅喜	会社社長	H29.4.1 ~ H33.6	2 無	1 有	1
則包正人	特定非営利活動法人あそびりクラブ代表理事	H30.3.1 ~ H33.6	2 無	2 無	2

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6	(2)理事の現員	6	(3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	0	2 特例無
(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況
	(3-8)理事の任期		(3-9)理事要件の区分別該当状況	(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態	(3-13)前会計年度における理事会への出席回数
津田順子	1 理事長 H29.6.14 ~ 平成31年6月14日	平成29年6月14日	1 常勤	平成29年6月14日	施設長	2 無
中川健二	3 その他理事 H29.6.14 ~ 平成31年6月14日		2 非常勤	平成29年6月14日	NPO奈良よつば福祉友の会理事長	2 無
大里哲久	3 その他理事 H29.6.14 ~ 平成31年3月31日		2 非常勤	平成29年6月14日	商工会理事長	2 無
大川朗子	3 その他理事 H29.6.14 ~ 平成31年6月14日		2 非常勤	平成29年6月14日	司法書士	2 無
衣川文明	3 その他理事 H29.6.14 ~ 平成31年6月14日		2 非常勤	平成29年6月14日	医師	2 無
石原陽一	3 その他理事 H30.4.1 ~ 平成31年6月14日		2 非常勤	平成29年6月14日	会社社長	2 無

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。
「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	0
(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日	(3-4)監事の任期	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数
和田秀幸	税理士 H29.6.14 ~ 平成31年6月14日	平成29年6月14日	2 無	2 社会福祉事業に識見を有する者(税理士)	2
鈴木明美	会社社長 H29.6.14 ~ 平成31年6月14日	平成29年6月14日	2 無	6 財務管理に識見を有する者(その他)	3

5. 前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(2-2)当会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数	①常勤専従者の実数		0	②常勤兼務者の実数		1	③非常勤者の実数		0
	常勤換算数		0.2	常勤換算数		0.0			
(2)施設・事業所職員の人数	①常勤専従者の実数		4	②常勤兼務者の実数		1	③非常勤者の実数		14
	常勤換算数		0.8	常勤換算数		5.6			

7. 前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数	(3)評議員会ごとの決議事項
平成30年6月22日	評議員 4 理事 1 監事 2 会計監査人	1. 2017年度事業報告及び決算報告の承認

平成31年3月21日	5	1	2	1.2019年度事業計画及び事業予算の承認
------------	---	---	---	-----------------------

(4)うち開催を省略した回数 0

8. 前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
平成30年6月22日	4	2	①2017年度事業報告及び決算報告
平成30年12月10日	6	2	①事業の経過報告及び試算表 ②苦情解決に係る第三者委員の追加承認
平成31年3月11日	5	1	①2019年度事業計画案及び収支予算案 ②評議員会の開催日程及び議案

(4)うち開催を省略した回数 0

9. 前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	和田秀幸 鈴木明美
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	なし
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	なし

10. 前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称	②事業所の名称					
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)							
001	老人デイサービスセンター拠点	02120202	老人デイサービスセンター(通所介護)	上野デハハウスしもつき					
		大阪府 豊中市	上野坂一丁目164番53	3 自己所有	3 自己所有	平成22年1月1日	23	3,404	
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)	
			平成18年1月17日	0	0	0	138.300		
001	老人デイサービスセンター拠点	06260301	(公益) 居宅介護支援事業	ケアプランとまと					
		大阪府 豊中市	上野坂一丁目164番121	3 自己所有	3 自己所有	平成22年1月1日	0	0	
		ア 建設費					0	66.240	
		イ 大規模修繕							
001	老人デイサービスセンター拠点	00000001	本部経理区分	本部					
		大阪府 豊中市	上野坂一丁目164番121	3 自己所有	3 自己所有	平成22年1月1日	0	0	
		ア 建設費					0	39.600	
		イ 大規模修繕							

11. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称	②事業所の名称					
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)							
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)	

11. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称	②事業所の名称					
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)							
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)	

11. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

6月より通所介護を地域密着型通所介護に制度変更をおこない、定員を18名にした。平均利用者は11名で赤字であるが、利用者がご自分でできることを続けられるよう上下肢の機能維持訓練は日々実施し、楽しいリレーションやプログラムを工夫し、特徴である美味しい食事に加えてさらなる魅力づくりを模索した。公益事業である居宅介護支援は、ケアマネージャーの育成に力をいれ、新規利用者の受け入れを制限したために収支は赤字となった。地域ケア会議や地域ネットワーク会議には積極的に参加した。また、認知症サポーター養成研修に講師派遣をおこなった。

11-2. 地域における公益的な取組（地域公益事業(再掲)含む)

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	

1 2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況 (社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1) 社会福祉充実残額等の総額 (円)	0
(2) 社会福祉充実計画における計画額 (計画期間中の総額)	
①社会福祉事業又は公益事業 (社会福祉事業に類する小規模事業) (円)	0
②地域公益事業 (円)	0
③公益事業 (円)	0
④合計額 (①+②+③) (円)	0
(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額	
①社会福祉事業又は公益事業 (社会福祉事業に類する小規模事業) (円)	0
②地域公益事業 (円)	0
③公益事業 (円)	0
④合計額 (①+②+③) (円)	0
(4) 社会福祉充実計画の実施期間	~

1 3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組	
①任意事項の公表の有無	
②事業報告	2 無
③財産目録	1 有
④事業計画書	2 無
⑤第三者評価結果	2 無
⑥苦情処理結果	2 無
⑦監事監査結果	2 無
⑧附属明細書	2 無
(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況	
①事業運営に係る公費 (円)	42,379,454
②施設・設備に係る公費 (円)	0
③国庫補助金等特別積立金取崩累計額 (円)	0
(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について	
施設名	直近の受審年度

1 4. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況	
①実施者の区分	
②実施者の氏名 (法人の場合は法人名)	
③業務内容	
④費用 [年額] (円)	
(2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況	
①所轄庁から求められた改善事項	2018年7月24日に豊中市による指導監督で次の指導があった：本部運営について ①評議員選任・解任委員会の開催は、理事会で決議を行った後、開催すること。 ②評議員会と理事会が同日に開催されていた。理事会で決議のあと定例評議員会は2週間以上、それ以外の評議員会は1週間以上を空けて開催する。 ③評議員会の議事録に、特別の利害関係を有する評議員がいるかについての記載がない。 ④会計責任者及び固定資産管理責任者が定められているが、辞令が交付されていない。 ⑤理事会の議事録の必要的記載事項である、特別の利害関係を有する理事がいるかについて確認し、その旨記載すること ⑥定款、役員等名簿及び役員等の報酬等の支給基準が、法人ホームページ等での公表がされていないので、公表すること ⑦苦情解決にかかる第三者委員が1名しか選出されていないため、中立・公平性の確保を図る観点から複数人選任すること
②実施した改善内容	①今後は法令等を遵守して、理事会において評議員選任・解任委員会の開催を決議し議事録に明記する。 ②今後は、理事会で決議のあと、定められた間隔をあけて評議員会を開催する。 ③今後は、評議員会において、決議に際し特別の利害関係者を有する評議員がいるかについて確認し、その旨を議事録に記載する。 ④辞令を交付した。 ⑤今後は理事会において決議に際し、特別の利害関係を有する理事がいるかについて確認し記載する。 ⑥ホームページにアップし公表した。 ⑦苦情解決にかかる第三者委員を新たに1名選任し、計2名とした。

1 5. その他

退職手当制度の加入状況等 (複数回答可)	
① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度 ((独)福祉医療機構) に加入	2 無
② 中小企業退職金共済制度 ((独)勤労者退職金共済機構) に加入	1 有
③ 特定退職金共済制度 (商工会議所) に加入	2 無
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	2 無
⑤ その他の退職手当制度に加入 (具体的に：●●●)	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	2 無
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	2 無